

【複素数の計算】

目標問題

- (1) $z = \frac{(4+3i)(3-i)}{(1-3i)(1+2i)}$ とするとき、 $|z - \bar{z}|$ の値を求めよ。
- (2) $z^2 + z + 3 = 0$ のとき、 $|z|$ を求めよ。
- (3) $|\frac{z-2i}{1+2iz}| = 1$ のとき、 $|z|$ を求めよ。
- (4) $|\alpha| = |\beta| = |\alpha - \beta| = 2$ のとき、 $|\alpha^2 + \beta^2|$ の値を求めよ。

基礎

- $z = a + bi$ において、 a を _____、 bi を _____ という。
- $z = a + bi$ に対し、 $\bar{z} = a - bi$ を _____ という。
- $|z| = \sqrt{\text{_____}}$, $|z|^2 = \text{_____}$

例題

- (1) $z = 5 - 2i$ の実部と虚部はそれぞれ何か。
- (2) $z = 3 + 4i$ のとき、 \bar{z} と $|z|$ 、 $|z|^2$ を求めよ。
- (3) $|\alpha| = |\beta| = 1, |\alpha - \beta| = 1$ のとき、 $\bar{\alpha}\beta + \alpha\bar{\beta}$ の値を求めよ。

練習問題

- (1) $z = 3 - \sqrt{3}i$ に対し、共役な複素数 \bar{z} と絶対値 $|z|$ を求めよ。
- (2) $z = 1 + 2i$ のとき、 $|z + \frac{1}{z}|$ の値を求めよ。
- (3) $|z| = \sqrt{5}, z + \bar{z} = 2$ であるような複素数 z を求めよ。
- (4) $|\alpha| = |\beta| = 1, |\alpha - \beta| = 1$ のとき、 $|\alpha + \beta|$ の値を求めよ。

【極座標】

目標問題

- (1) $z = -\sqrt{3} + i$ を極形式で表せ。
- (2) 複素数 z が $\arg z = \frac{\pi}{4}$, $|\frac{z+i}{1+2i}| = 1$ を満たすとき、 z の値を求めよ。

基礎

・ 複素数 $z = a + bi$ を表す点を P とし、線分 OP の長さを r 、実軸の正の部分から半直線 OP までの回転角を θ とすると、 $a = \underline{\hspace{2cm}}$, $b = \underline{\hspace{2cm}}$

よって、 $z = a + bi = \underline{\hspace{4cm}}$ ($r = \underline{\hspace{1cm}}$) と表せ、これを $\underline{\hspace{2cm}}$ という。

・ 極形式の θ を $\underline{\hspace{1cm}}$ といい、 $\theta = \underline{\hspace{1cm}}$ と書く。

・ $z_1 = r_1(\cos \theta_1 + i \sin \theta_1)$, $z_2 = r_2(\cos \theta_2 + i \sin \theta_2)$ のとき、

$$z_1 \cdot z_2 = \underline{\hspace{4cm}}$$

$$\frac{z_2}{z_1} = \underline{\hspace{4cm}} \quad \text{が成り立つ。}$$

例題

$z = 1 + \sqrt{3}i$ を極形式で表せ。

練習問題

- (1) $z = -2 + 2i$ を極形式で表せ。
- (2) 複素数 z が、 $z + \frac{1}{z} = \sqrt{2}$ を満たすとき、 z を極形式で表せ。
- (3) $z_1 = \sqrt{3} + i$, $z_2 = 1 + i$ のとき、 $z_1 \cdot z_2$, $\frac{z_2}{z_1}$ を極形式で表せ。

【ド・モアブルの定理】

目標問題

- (1) $\left(\cos\frac{\pi}{4} + i\sin\frac{\pi}{4}\right)^{2002}$ の値を求めよ。 (2) $\left(\frac{1+\sqrt{3}i}{1+i}\right)^{10}$ の値を求めよ。
- (3) $z = \left(\frac{i}{\sqrt{3}-i}\right)^{n-4}$ が実数になるような自然数 n のうち、最小のものを求めよ。
- (4) $z^4 = 8(-1 + \sqrt{3}i)$ を満たす複素数 z を求めよ。

基礎

・ n が整数のとき、

$$(\cos\theta + i\sin\theta)^n = \underline{\hspace{2cm}}$$

が成り立ち、これを $\underline{\hspace{2cm}}$ という。

・ この定理を逆に用いることで、複素数の n 乗根を求められる。

例題

- (1) $\left(\cos\frac{\pi}{3} + i\sin\frac{\pi}{3}\right)^4$ を計算せよ。
- (2) $z^3 = 1$ を満たす複素数 z を求めよ。

練習問題

- (1) $\left(\cos\frac{\pi}{6} + i\sin\frac{\pi}{6}\right)^{30}$ を計算せよ。
- (2) $\left(\frac{1+i}{\sqrt{2}}\right)^{1996}$ を簡単にせよ。
- (3) $x = \frac{-1+\sqrt{3}i}{2}$ のとき、 $x^{3000} + x^{2000} + x^{1000} + 1$ の値を求めよ。
- (4) $z^3 = 8i$ を満たす複素数 z を求めよ。

【複素数と図形】

目標問題

- (1) 複素数 z が $|2z - 2 + 6i| = 4$ を満たすとき、点 z の描く図形を求めよ。
- (2) 複素数 z が $|z - 1| = 1$ を満たすとき、複素数平面上で $w = \frac{z-i}{z+i}$ によって定められる点 w の軌跡を図示せよ。
- (3) $|z - 5i| = |i + 2\bar{z}|$ を満たす点 z が複素数平面上に描く軌跡を求めよ。

基礎

- ・ 複素数平面上での $A(\alpha)$ と $B(\beta)$ の距離は、 $AB = \underline{\hspace{2cm}}$

例題

- (1) 複素数 z が $|z - 2| = |z - i|$ を満たすとき、点 z の描く図形を求めよ。
- (2) 複素数 z が $z\bar{z} = 3\bar{z} + 3z$ を満たすとき、点 z の描く図形を求めよ。

練習問題

- (1) 複素数 z が $|z - 3 - 2i| = 1$ を満たすとき、点 z の描く図形を求めよ。
- (2) 複素数 z が $|z - 1| = 2$ を満たすとき、 $w = iz + 3$ で表される点 w の描く図形を求めよ。
- (3) 複素数 z が $z\bar{z} = (1+i)\bar{z} + (1-i)z$ を満たすとき、点 z の描く図形を求めよ。
- (4) 複素数 z が $2|z - i| = |z + 2i|$ を満たすとき、点 z の描く図形を求めよ。